



輝け！藤中生

第 9 号 校長室だより

令和8年 1月 28日

藤井寺市立藤井寺中学校
校長 西村 光世

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われますが、年が明け、あっという間に一月もあとわずかです。

三学期の始業式で子どもたちに伝えましたが、三学期はまよめの時期であると同時に、新年度に向けての準備を始める時です。約二か月後、一つ上の学年になった自分をイメージし、しっかりと準備をして欲しいです。

三年生 面接練習

毎年、この時期は三年生対象に面接練習をします。実際には、私立高校専願の一部のししか面接試験はありません。それでも、これからの人生、必ず一度は面接を受ける機会があるということと全員に実施しています。グループでの面接練習でしたが、ドアをノックして入室：から始まり、とても緊張しながら、子どもたちは真剣に取り組むことができていました。その調子です。出願も終えて、本番まであと少しです。ハストを風くせ、三年生！

藤中版 ビブリオバトル

一月十三日の全校集会は、図書委員会主催の一、二年生の学年代表各2名によるビブリオバトル（知的書評合戦）でした。

本校のビブリオバトルはそれぞれの学年で勝ち抜いた発表者（バトル）が、読んで面白かった本の魅力を3分間で紹介し、2分間の質疑応答の結果、最後に「一番読みたくなった本」に、一人一票投票します。

バトルの生徒はそれぞれ個性があり、本の内容を紹介するだけでなく全校生徒に問いかけたり、自分の体験談や考えを交えたりと、とても工夫され引き込まれる内容でした。

この校長室だより第6号にも書きましたが、本を読むことで視野を広げ、想像力を豊かにする、多くの生徒にそんな経験をしてもらいたいと思います。

4人のバトルたちが紹介してくれた本を、一人でも多くの生徒が興味をもって読んでくれると嬉しいです。



2年生 校外学習 を実施しました

学校行事やピース大阪の改装工事の都合で、先延ばしになっていた2年生の校外学習が一月二十一日に実施されました。この校外学習は3年生の広島修学旅行に向けた平和学習の一環です。

「ピース大阪」で大阪大空襲など大阪の地で実際にあった戦争を学び、戦争の爪痕が今も残る「砲兵工廠跡」、「化学分析場」、「地下壕」、「大阪城」などをチェックポイントとして、自分たちで決めた班で回りました。

入学してすぐに行った一年生時の宿泊学習では、自分勝手な行動が多くみられ課題だった班活動でしたが、2年生の今、電車でのマナーもよく、切符もスムーズに購入し、自分たちで協力して班行動ができました。

今季最大の寒波が到来した1日でしたが、日差しには暖かさを感じるこができて、2年生の生徒みんなが頑張れた一日でした。

この学びを3年生の修学旅行につなげてくれればと思っています。

